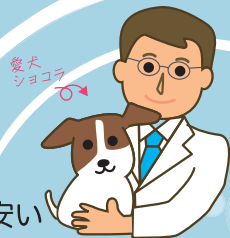


研究室からちょっとひとこと 2021夏

高濃度水素水で夏を乗り切りましょう！



研究室では、会員様に前回破格の値段で「水素の吸入器」をご紹介しました。びっくりするくらいのお安い価格でしたから、あっというまに売り切れてしまい、せっかくご注文をいただいた会員様には大変申し訳ありませんでした。また、製造メーカーさんとタイアップ企画をして、なんとか確保しますので、いましばらくお待ちください。

1. やはり「水素」はすごかった！

2007年、水素の抗酸化作用が「ネイチャー」で発表されました。あれから世界中で研究がはじまり、水素のおどろくべき効果がわかってきました。「炎症をおさえる作用」「アレルギーを抑える作用」「エネルギー代謝を活発にする作用」「細胞死を抑制する作用」「認知症を抑える作用」「自律神経を改善する作用」などです。

最近では、ガンの免疫療法のひとつとして、まず水素で免疫細胞を元気にさせてから、次の治療のステップに入る方法を確立した医師（全国から患者さんが3年待ちの状態だそうです）などの研究発表会もありました。

なお、小生も国際水素医学研究会の正会員として、出席させていただきました。



昨年末の慶應大学医学部の研究発表では、「水素が自律神経を調整してくれることで血圧が下がる」とのことでした。自律神経は自分の意思でうごかせる神経ではありません。この乱れが、不眠、慢性疲労、ストレスの増加、血圧・血糖値の上昇、うつ病などの現代の文明病の最大の原因となっています。

これを一気に改善できるのが「水素」なのです。

3. 副作用ゼロ

そして何よりも水素は薬ではないので、副作用がまったくありませんし、体内に蓄積もされません。それは水素が宇宙で一番小さい分子だからです。

会員みなさんも水素バス、水素水、水素吸入を使って、厳しい夏をのりきってください。

2. 研究室では、特に「炎症抑制」「自律神経の改善」に注目しています。

純選堂の会員の皆様には、「人生100歳まで ピンピンコロリ」をめざしてもらっていますが、最近、100歳以上でお元気な方の血液検査をみると、「炎症現象」がないことがわかりました。「慢性炎症」はからだを蝕んでいきます。水素はこの炎症を抑制してくれるのです。

ちょっとひとこと



クーラーによる体の冷えに要注意
→冷え切ったからだのまま寝ない！

「汗をかくカラダ」しておくために、1日1回水素バスで38℃15分の入浴を習慣にしましょう。